

ほけんだより 臨時号

2020.3.2 狭山中学校 保健室

コロナウイルスとは？

人や動物の間で広く感染症を引き起こすウイルスです。人に感染症を引き起こすものはこれまで6種類が知られています。深刻な呼吸器疾患を引き起こすことがあるのは、SARS-CoV(重症急性呼吸器症候群コロナウイルス)とMERS-CoV(中東呼吸器症候群コロナウイルス)で、それ以外は、感染しても通常は風邪などの重度でない症状にとどまります。

どうやって感染するの？

現時点では飛沫感染と接触感染の2つが考えられます。

1. 飛沫感染

感染者のくしゃみや咳、つばなどの飛沫と一緒にウイルスが放出し、別の人がそのウイルスを口や鼻から吸い込み感染(※主な感染場所:学校や劇場、満員電車などの人が多く集まる場所)

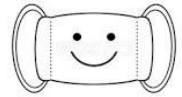
2. 接触感染

感染者がくしゃみや咳を手で押さえる、その手で周りの物に触れてウイルスが付く、別の人がその物に触ってウイルスが手に付着、その手で口や鼻を触って粘膜から感染(※主な感染場所:電車やバスのつり革、ドアノブ、スイッチなど)

情報があふれていますので心配や不安は増大しますが、過剰に心配することなく「手洗い」や「マスクの着用」を含む「咳エチケット」などの通常の感染症対策が重要です！

※マスクの効果

マスクは咳やくしゃみによる飛沫及びそれらに含まれるウイルス等病原体の飛散を防ぐ効果が高いとされています。咳やくしゃみ等の症状がある人は積極的にマスクをつけましょう。予防的にマスクを着用することは、一つの感染予防対策ではありますが、完全に予防はできません。そのため、人混みの多い場所に行かない、手指を清潔に保つといった対策をあわせて行いましょう。マスクは自己管理で着用しましょう。



★簡易マスクの作り方★ (警視庁警備部災害対策課ツイッター参照)

【用意するもの】

1枚のペーパータオル、4個の輪ゴム、ホチキス

- ①キッチンペーパーをじゃばらに折り、両端を折る。
- ②両端に輪ゴムを通し、ホチキスでとめる。



～大阪府ホームページより～

新型コロナウイルス感染症の発生に伴い、府民の皆様からの健康相談に因應するため、令和2年1月29日(水曜日)に電話相談窓口が設置されました。(※新型コロナウイルス感染症の症状が疑われる場合は最寄りの「新型コロナ受診相談センター(帰国者・接触者相談センター)」に連絡してください)

【相談窓口】 専用電話 06-6944-8197

ファクシミリ 06-6944-7579

※番号にお間違えの無いようご確認をお願いいたします。

【相談受付時間】 午前9時から午後6時まで (土曜・日曜・祝日も対応)

※一般的な質問は大阪府ホームページ等を参照してください。



